



あすとび通信

No.2

(飛島学園学校運営協議会)

学園・家庭・地域が一体となり、あすの飛島を拓く子を育てよう

令和7年7月3日 発行
飛島村教育委員会 CS 事務局

令和7年度 あすとび応援団 活動継続中！

1 学習活動のサポート

飛島未来探究科（TOBI 探）の学習では、「ふるさと飛島」を学習の柱にして、多様な観点から飛島村に関する学習を探究的に展開しています。そこで、生徒の学びをより深めるため、地域に関わる豊富な知識をもった方に学習活動のサポートに関わっていただいています。

3年生 飛島村の野菜づくり

5月21日（水）、大橋英夫さんをお迎えして、飛島の特産物や野菜づくりについてお話をいただきました。

- ・ほうれん草の種は小さくて赤い。ねぎの種は小さくて黒く花のところにあることをはじめて知った。
- ・20年近くも、ねぎを給食の材料として出してもらっていることを聞いてびっくりした。
- ・暑い日や寒い日も草取りに頑張っていることがよくわかった。



生徒は、大橋さんの親世代がねぎやほうれんそうづくりでどんなに苦労したか、そして、機械を導入することで作業の軽減を図り、栽培する面積を広げてきたことを知りました。お話を通して飛島の野菜づくりの技術や歴史・苦労について学びを深めることができました。

2 学園見学会

6月19日（木）、あすとび応援団のメンバーが学校見学を行いました。

はじめに、萩野教育長より、「学園はICT 機器・英語教育・TOBI 探の3つを柱として特色ある教育活動を積み重ねている」というお話を伺いました。その後、全学級の授業を参観しました。



授業参観を通して委員からは「英語の授業でみんな笑顔で楽しそうに一生懸命頑張っている姿がよかった」、「グループで話し合いながら、自分たちで問題解決に取り組んでいる姿が見られた」、「元気よく手を挙げる姿がよかった」などの声が聞かれました。